御嶽山 と 御嶽神社

御嶽神社は御嶽山の山頂にあります。神社と山頂は中津宮境内の一部で、本殿とは遊歩道で結ばれています。社殿は 16 世紀まで遡るもので、島内と沖ノ島を一望することができます。昔は、山頂の開けた場所で儀式が行われていました。これは辺津宮近くの高宮祭場や沖ノ島の祭場で儀式が行われていた時期と重なります。この古代の祭場は一般には立ち入り禁止で、神社の裏の木々の奥に隠れています。

御嶽山の山頂に最近建設された展望台からは、沖ノ島や北方の壱岐・対馬など玄界灘を一望できます。南の方向には福岡市と北九州市を眺められます。沖ノ島の位置を示す目印が地面にあります。